算数科　第２学年　「長方形と正方形」

育成を目指す資質・能力　【課題発見・解決力】

《本時における学ぶ意欲が高まった児童の具体的な姿》
○角の形や辺の長さを調べることで正方形の意味や性質について考えたり，身の回りにある正方形のものを見付けようとしたりしている。

《本時における統合的な考え方》【集合】
○長方形と正方形の共通点や相違点を見付けることを通して，図形の構成の仕方の違いから正方形の特徴を考えさせる。

新たな見方・考え方への広がり

実生活や他教科への広がり

授業のながれ（全 10 時間　第６時）	児童の様子
○つかむ・見通す 長方形の紙をおって切ります。ひらいてできた四角形のひみつを見つけましょう。 前時に用いた長方形を折って切り取った正方形を用いることで長方形と正方形の共通点や相違点に着目させた。 ○学習課題 正方形のひみつを見つけよう。	思考のつながり 長方形と似ているけれど，何かが違うな。 ○長方形の性質を調べたときのことを想起することで，図形のかどと辺に着目して調べるという見通しをもった。
○考える・学び合う 【物差しで辺の長さを調べている児童】 【図に書きこんでいる児童】	かどはみんな直角だったよ。へんの長さはどうかな？ ○紙を折ったり，物差しで長さを測ったりして調べていた。 ○調べて分かったことを図に書き込んだり，表にまとめたりして整理していた。
○学び合う　【集合】 長方形と正方形の共通点や相違点を見付けることで，図形の構成の仕方の違いから正方形の特徴を考えさせた。それぞれの特徴を整理して板書したり，図形に書き込みをしながら比べたりすることで，違いを明確にし，まとめにつなげた。	長方形と違うところは，辺の長さがみんな同じ長さというところだね。 長方形だと思っていた形が正方形だと分かったよ。
○まとめ 正方形は，４つのかどがみんな直角で４つのへんが同じ長さの四角形。	
○適用問題・振り返り 適用問題後に，教室の中にある正方形を探し，形カードを貼ることで，長方形に比べて正方形が少ないことを実感させた。それにより，図形の構成要素を意識しながら，正方形の物をもっと調べたいという学習意欲を高め，家庭での調べ学習につなげていった。	実生活とのつながり 家ではどんな正方形が見つかるかな。